

# Q&A ①

No	分類	質問	回答
1	応募・選考	選考の基準となる目安など	募集要項や説明に沿った不備のない申請書・成績評価係数・多様性など
2		学部三年生でも問題ないか	募集要項の資格・条件を満たせば問題ない
3		国費留学生でもこのウインタープログラムに参加できるか。また、交換留学生になれるか	本オンラインウインタープログラムは、正規課程在籍中でプログラム中に休学中でなければ可能。交換留学については、別途所属学部・研究科の担当部署に確認してください
4		修士学生でも参加できるプログラムはあるのか	INSAリヨン（ただし専攻の制限あり）、浙江大学、カリフォルニア大学サンディエゴ校、オタゴ大学は参加可能
5		応募者多数の場合、参加者の選定は抽選になるか	抽選ではなく、書類選考

# Q&A ②

No	分類	質問	回答
6	応募・選考	今回のオンラインプログラムに応募、参加してから、一、二年後に対面でのプログラムが実施される場合、再び申し込むことはできるのか。また、できるとしても、選考上不利になるようなことはあるか	総合募集要項7.学内選考(4)にあるとおり本プログラムに参加することで将来のグローバルキャンパス推進本部実施プログラム（全学交換留学等）への選考や参加には影響はない予定
7		修士課程の学生はGo Globalの登録やエッセイの提出をする必要があるのか	Go Global Gatewayは学部学生のみを対象としているため、大学院生は登録ならびにGo Global Statementやアクティビティレポートの提出は不要
8		もし、学部生向けのプログラムで定員に欠員が出た場合、二次募集という形で大学院生も対象にして追加募集していただけの可能性はあるか	国際総合力認定制度が実施する学部学生のみを対象としたプログラムでは、二次募集を行う場合も、学部学生のみを対象とする

# Q&A ③

No	分類	質問	回答
9		学部四年生（来年度は東大の院に進学予定）でも参加できるか	進学先や卒業後の進路に関わらず、募集要項の資格・条件を満たし、学内選考に通過すれば参加可能
10	応募・選考	2018年以降入学の者はGo Global Gateway登録とあるが、2018年度以降に（後期課程ではなく）前期教養課程に入学した者という意味か	Go Global Gatewayは2018年4月以降に前期課程に入学した学部学生を対象としている。なお、2020年4月以降に学士入学（後期課程）した学部学生も対象となる。2018年3月以前に前期課程に入学した学部学生は対象とはならない
11		学部生のみ対象のプログラムは、2017年度に前期教養課程に入学した者でも参加できるか	国際総合力認定制度が実施する学部学生のみを対象としたプログラムでは、2018年4月以降に前期課程に入学した学部学生を対象としているため、2018年3月以前に前期課程に入学した学部学生は対象にはならない。ただし、2020年4月以降に学士入学（後期課程）した学部学生は対象。

# Q&A ④

No	分類	質問	回答
12	英語能力	帰国生でも英語のプログラムに参加する意義があるか	オタゴ大学：初級者からある程度自信のある上級者程度まで対応しているが、すでに英語能力の高い方は満足できない可能性 シェフィールド大学：中級程度の英語能力の（CEFR B1-B2）学生向けの英語学習プログラムを提供するので、自身の英語能力がその範囲であり、英語能力をもっと伸ばしたいのであれば、参加する意義はある
13		どの程度の英語の能力を前提としているか。どの程度英語が喋れないといけないか	【INSAリヨン】英語での講義受講やディスカッションを行うことができる程度の英語能力 【INSAリヨン以外】専門的ではなく、講義を聴講したり、現地教員・学生との交流が図れる程度

# Q&A ⑤

No	分類	質問	回答
14	各プログラム	オンラインで参加する際に、参加者本人がいなければならない場所に条件はあるか（自宅からの参加に限るなど）	募集要項の資格・条件にあるとおり、「インターネット接続・環境及びカメラ・マイクの利用に支障がなく、プログラム中はカメラ・マイクをオンにしての参加が可能」であれば特に条件はありませんが、主催大学側や他の参加者に迷惑がかからない静かで落ち着いた場所であること
15		このウインタープログラムでは、どの程度出席することが求められているか	真剣に参加の意思がある全日程参加が可能なプログラムのみに応募し、参加決定の場合は全日程参加すること
16		INSA Lyonのプログラムは専攻制限があるとのことだが、その専攻の出身でないが、研究内容上の関連のある者も参加できるか	工学分野または理学分野の学生のみ（学部学生の場合は教養学部後期課程の統合自然科学科または学際科学科またはPEAK「国際環境学コース」、工学部、理学部のいずれかの正規課程に在学または進学が決定している2年生以上であることが前提）

# Q&A ⑥

No	分類	質問	回答
17	各プログラム	INSA Lyonのプログラムは対面時や2020年度のオンライン開催時は何人くらいの募集があったか。見込みの応募倍率や、応募者僅少となる可能性がどれくらいか	対面実施の2018・2019年度はいずれも学部学生のみで本学から10名募集。本学からの参加は2018年度は9名、2019年度は7名。オンライン実施の2020年度は学生が実施機関に直接応募する形式で先着順で5名程度募集し、1名参加。今年度はオンラインウインタープログラムとして本学がプログラム料金を負担することで、応募が2020年度より増えることを見込んでいる。本プログラムは他大学からの参加者も参加予定のため、応募者僅少の可能性は不明
18		中国の大学と交流するプログラムでは中国語の能力はどの程度要求されるか	中国語学習歴は問わない（中国語未学習の者から上級者まで応募可能）が、中国語学習の意欲があり、異文化等に興味を持っていること、中国籍以外であること

# Q&A ⑦

No	分類	質問	回答
19	各プログラム	シェフィールド大学のプログラムの第一日程を第一希望、第二日程を第二希望にすることは可能か。もし可能な場合、志望理由などの回答は一つで良いか	第一日程を第一希望、第二日程を第二希望として申請することは問題ない。また、その場合は志望理由を一つにして良い

# Q&A ⑧

No	分類	質問	回答
20	その他	現地集合は認められているか	今回のウィンタープログラムは全てオンラインで準備・提供のため、オンライン上で集合
21		本プログラムはオンラインでの実施か	今回のウィンタープログラムは全てオンラインで準備・提供
22		今回この短期プログラムがオンラインなら、将来的に渡航を伴う同様のプログラムの実施はあるか	今回のオンラインウィンタープログラムについては渡航は予定していないが、今後については未定
23		本プログラムは学生は無料か	無料（東京大学がプログラム料を負担）
24		2022年度は海外派遣はあるか。また2022年度はサマープログラムの海外派遣はあるか	今後の短期プログラムについては未定